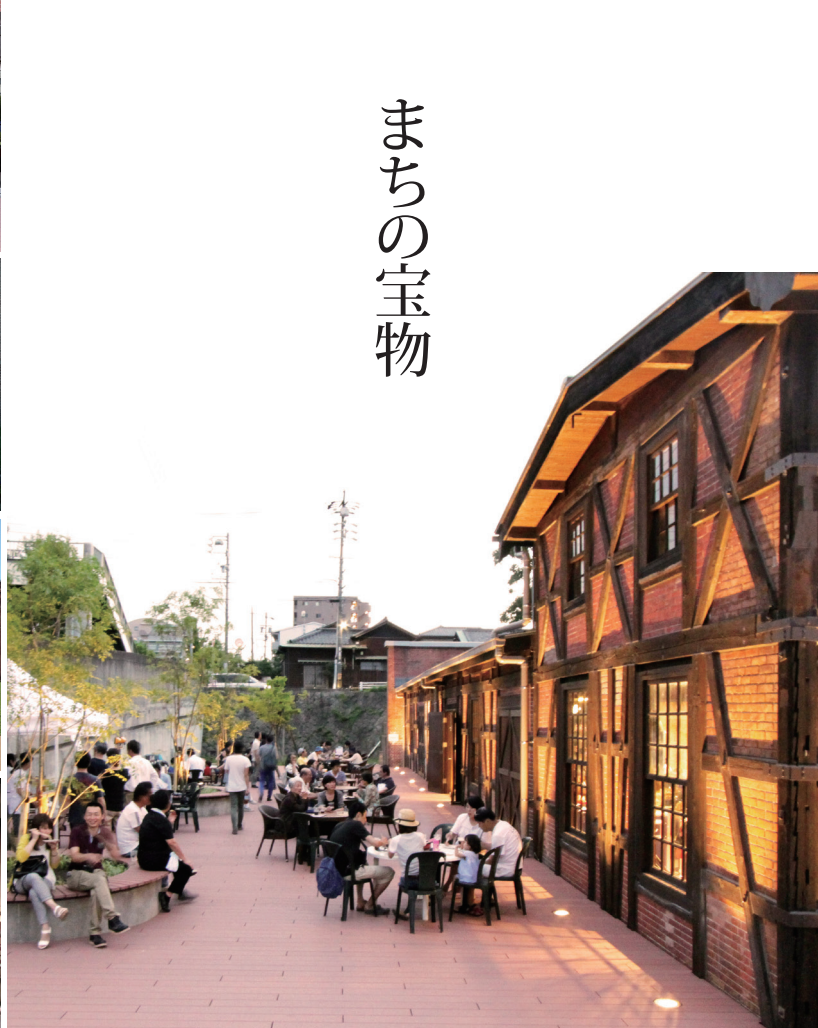


まちの宝物



半田赤レンガ建物

所在地:愛知県半田市榎下町8
 用途:カフェ、ショップ、展示室、クラブハウス
 建築主:半田市
 敷地面積:6,099.87㎡
 延床面積:4,979.51㎡(うち活用部分2,729.93㎡)
 構造:煉瓦造 一部木造(ハーフティンバー構造)
 規模:地上2階 塔屋2階
 竣工:2015年6月 開業:2015年7月

設計・監理:安井建築設計事務所
 施工:(建築)清水・七番特定建設工事共同企業体
 (展示)乃村工芸社(展示監修)赤煉瓦倶楽部半田
 (外構)グリーン・ワイズ
創建時概要
 用途:カブトビール醸造工場
 設計:(基本)ドイツ・ゲルマニア機械製作所(実施)妻木頼黄
 竣工:1898(明治31)年

見える風景
 2015年7月18日
 ついに半田赤レンガ建物がオープンを迎えた。エントランスロビーでは原寸大の樽のオブジェが来館者を出迎え、陽当たりの良いカフェは復刻版カブトビール

た知恵と工夫を知るほどに目が眩み、それだけでもなおおもしろい。興味がある。それについて伝えるべきか。こたわったのは、「カブト」の時代を、臨場感をもて伝えること、建設当初から残る壁や天井は維持しつつ、建具を戦後に変更されたものは極力オリジナルの仕様に復元した。そして空間演出においては様々な物語を埋め込んだ。例えば、建物各所の寸法は樽の大きさを基準に決められているが、それを伝えるために展示室(当時は貯蔵室)のフレームに実寸の樽をパターン化してデザインしている。こんな物語の一つが市民が誰かを案内する時に披露できるとおきのエピソードになる。

を味わおうと行列ができて、展示室は特に多くの人で賑わい、その横のクラブハウスではコンサートやワークショップなど様々なプログラムが来場者を楽しませる。市民が描き続けた夢が形を得るのに要した時間は、約20年。長年建物の保存活動に取り組んできた

1898年 先人たちの挑戦
 半田赤レンガ建物が建てられたのは1898年。大規模なレンガ造建築としては国内屈指の古さで、

街の名所や通りの名前がよく数え歌になつていたりするが、半田の人は自分たちの街の売りをだしくならんきさ」という小気味良い響きのフレーズで表現する。これは半田における観光の3本柱を並べたもの。全国的にも有名な山車祭り、運河沿いの醸造蔵の街並み、そして地元出身の童話作家で市立記念館もある新美南吉。

この建物では最先端の技術を導入して本格的なドイツイールが生産された。地域の企業家たちの総力を結集した「カブトビール」は、派手で斬新な宣伝手法を駆使しながら全国区のビール競争に挑み、当時の国内シェアを競う5社の一角にまで躍進する。



1. 建物やカブトビールの歴史を紹介する展示室。映像や貴重な資料等が並ぶ
 2. 復刻版カブトビールが味わえるカフェ
 3. 4. 毎月第4日曜に開催される半田赤レンガマルシェ&ワークショップ。知多半島の食やクラフトが並ぶ
 4. マルシェ会場のレンタルスペースは元貯蔵庫

方々の表情は、様に達成感に満ちていたが、その視線はすでに先を向いている。やっとスタート地点立てた今から勝負との言葉が多く、方々から合言葉のように聞かれた。夢のさらに先にある夢その表現に、私たちが無力ながら引き継ぎ開つていきたい。

物語を空間に埋め込む
 半田赤レンガ建物の魅力はとも多面的で奥深い。最初はとにかくその存在感にびっくりし、空間の随所にちりばめられた

カブトビールの生産は戦中に終え、以降この建物は様々な変遷を辿る。そして建設から100年の時を経て、再び街を牽引する役割を担うことになる。今回は工場ではなく、街のパブリックスペースとして、半田市がこの建物を取得、再生するという、革新を下した背景には、市民の切実な思いがあった。一般社団法人赤煉瓦倶楽部半田の皆さんは早くから建物の価値に気づき、それ伝える活動を地道に行ってきた。皆さんと意思を共有する中で必然的に浮かんできたテーマは、街の誇りの再構築。先人たちの心霊気を感じながら愛着を持つて日々通い、ちよっと誇らしげにお客さんを迎えられた。そんな場所をつくりたいと考えた。

東京駅丸の内駅舎や横浜赤レンガ倉庫より十年以上も早い。設計者として招聘されたのは、当時臨時国会議事堂などを手がけて評価が高まっていた妻木頼黄。この時代において、一地方都市の民間建築としては異例とも言える壮大な取り組みだった。

安井建築設計事務所

都市デザイン部・ライフスタイルデザイン研究所
 www.yasui-archi.co.jp

東京事務所
 大阪事務所
 名古屋事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-14
 〒540-0034 大阪府中央区島町2-4-7
 〒461-0001 名古屋市東区泉1-10-23

TEL 03-3261-5101
 TEL 06-6943-1371
 TEL 052-961-1861